



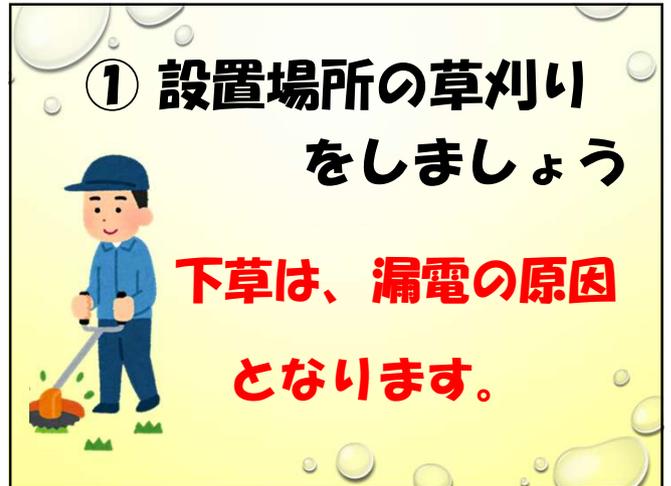
1



2



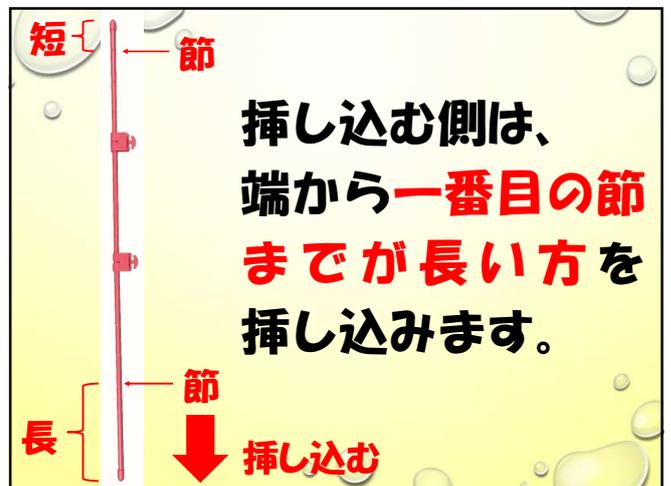
3



4



5



6

設置間隔の目安は、
3メートル
広すぎると柵線が
ゆるむ原因となります



7

③ **テザッククリップ**を
取り付けましょう
※テザッククリップの向きに注意



動物側 (イノシシ側) に柵線がなければ、
ビリッと感電する確率が下がります

8

地面からの柵線の
高さが重要!!
節の間隔は **5cm**
イノシシの場合
20cm 40cm が基本
節はクリップがはずれたり、
落ちにくくする役目



9

④ **テザックコード**を
張りましょう

テザックコードはたるまない程度
に張りましょう
テザッククリップが回転するほど
引っ張る必要はありません。

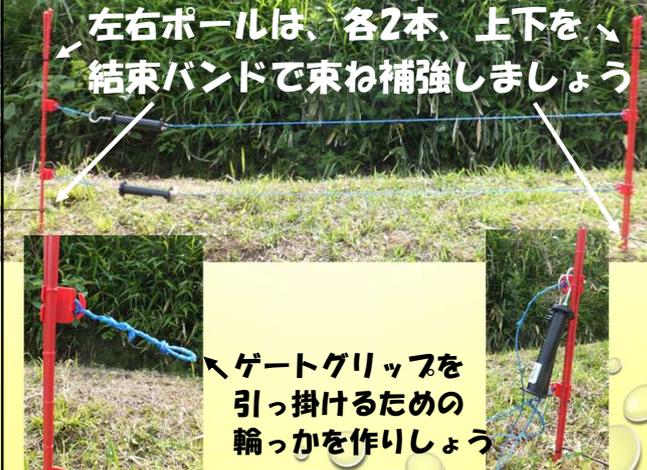


10

⑤ **出入口 (ゲート)** を
つくりましょう

11

左右ポールは、各2本、上下を、
結束バンドで束ね補強しましょう



ゲートクリップを
引っ掛けるための
輪っかを作りましょう

12

⑥ わたり線を つけましょう

上下の柵線を必ず
わたり線でつなぎましょう
広い田畑の場合は、
わたり線は100~200M毎
につなぎましょう



13

⑦ 危険表示板を つけましょう



柵線を穴に引っ掛けるだけ

法令により、感電事故防止のため、
危険表示板を設置する必要があります。

14

⑧ 電気柵機（電源装置） を設置しましょう

昼夜24時間通電スイッチON

通電していないときにイ/シシが電気柵に
触ると電気柵を
恐れなくなります



※電気柵機の設置方法の詳細については、メーカーの
取り扱い説明書をご確認ください

15

⑨ 電圧測定器（テスター）を 使用し、通電の有無、電圧の 確認をしましょう



← 7,000ボルト

4,000ボルト以上の電圧があれば安心です

16

電圧測定器（テスター） のアースの取り方

アース棒は、地面に
挿さずに置いて、足で
踏んで測定



動物が感電する時の状況に近づけ、
的確な電圧を把握するために。

17

電気柵は最初が肝心!! 正しい設置・管理が命!! 正しい使用は効果は抜群です!!

主な電気柵設置時の 注意事項

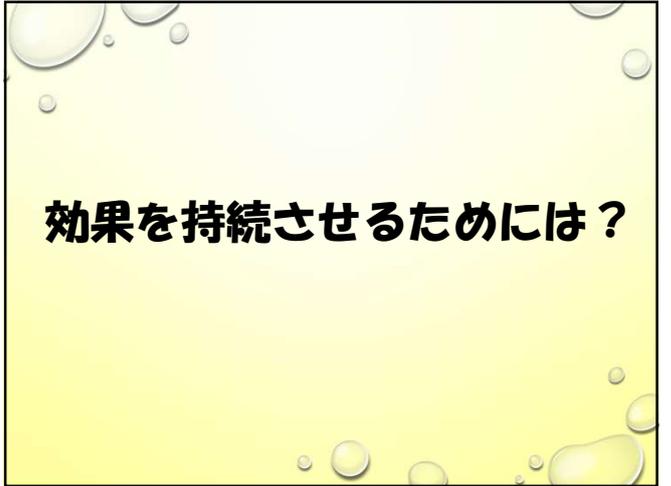
※右記資料(別紙)を
参考に設置して下さい



18



19



20

**定期的に草刈りを
しましょう**

下草は漏電の原因

**TESACクリップは、
つまむだけのワンタッチで
瞬間上下移動**

**柵線をサッと移動すれば、
草刈り簡単 らーく、楽!**

21

電源OFF 注意

① TESACクリップを上げる

② 草刈りをする

※ TESACコード (柵線) を装着した状態で、抜き差しが簡単な TESACポール毎、少しだけずらして草刈りをする事も可能です。

22

テザックコードがたるんだら？

柵線をもう一卷きしましょう

電源OFF 注意

23

【獣害対策製品のお問い合わせ先】

〒543-0021
 大阪市天王寺区東高津町11-9 サムティ上本町ビル10F
株式会社テザック 産業資材グループ

(大阪) TEL 06-6765-2018
 FAX 06-6765-2019

〒130-0026
 東京都墨田区両国1丁目12番8号 両国ミハマビル8階

(東京) TEL 03-6284-0863
 FAX 03-6284-0865

URL <http://www.tesac.co.jp/>

2022.11

24